

# レッドブルカートトファイター スポーツカート 阪奈推薦枠 代表者5名が ついに決定!



ジュニア枠代表は、岸本尚将選手!!  
シニア枠代表は、  
大西哲平選手・藤田昂選手・石川行一選手・水藻望選手!!

平成25年6月16日  
阪奈代表者決定!

7月20日に奈良県の名阪スポーツランドで開催されるレッドブルカートトファイター2013中部 関西予選へのスポーツカート阪奈出場枠かけ、6月16日に同サーキットで選考会が行われました。  
このレッドブルカートトファイター2013中部 関西予選で勝ち残ると、10月開催予定のジャパンファイナルへの出場権を得て、日本代表を決定し、ワールドファイナルへの挑戦権を得ることが出来ます!

ジュニア枠1名をかけた  
熱い戦い!

シニア枠でも  
熱いバトルが!!

今年、スポーツカート阪奈で行われたレッドブルカートトファイター2013中部 関西予選「出場枠選考会」は、25名の選手が参加され、予選5周のタイムアップで、上位8名のみが決勝レース(15周)に進出し、決勝結果の上位4名がシニア枠として代表、そして13歳以上17歳以下のジュニア枠1名を選出する予定で進められたが、予選結果上位8名にジュニアが3名も入賞する結果となった為、急遽予定を変更し、シニアを含めた予選で上位8名に入ったジュニア枠の奥田裕一郎選手、岸本尚将選手、鹿谷遠平選手の3名のみで特別にジュニア枠選考レース10周を行った。  
ジュニア枠決勝のスタートイングリッドは、予選タイムアップの結果より、ポールポジションに奥田選手、2番手に岸本選手、3番手に鹿谷選手が並び、10周のレースがスタートされた。  
スタート直後、好スタートした2番手スタートの岸本選手がポールポジションでスタートした奥田選手の前に出る展開でレースはスタートした。  
ポールポジションでスタートした奥田選手と3番手スタートの鹿谷選手も岸本選手を追い抜けるが、岸本選手は安定した走行で、奥田選手と鹿谷選手が2位争いをしていて、距離を離れず、岸本選手はそのままトップチッカーをうけた!  
見事な走行で勝利した岸本選手は、表彰式で  
**「世界にいきます!」**  
とコメントを残し、レッドブルカートトファイター出場に向け力強い意気込みを見せてくれた!

予選タイムアップの結果、シニア枠の決勝レースに進出したのは、大西哲平選手、石川行一選手、藤田昂選手、中尻佳秀選手、水藻望選手、梅木博美選手、藤原正和選手、村越恵輔選手、決勝グリッド順の8名。  
15周の決勝レーススタート直後、ポールポジションスタートの大西選手、2番手スタートの石川選手、3番手スタートの藤田選手の3名が抜け出し、3選手共に最後までさすがにレース慣れをしていると思わせる安定した走行で1位、3位を死守した。  
今回のレースで、キャラリイが注目したのは、このシニア枠出場権のポルダーラインである4位争いだった。  
4位争いは競技終了の合図で、選手が最後まで全分賞するが、最後まで全分賞からない展開だった。その団子の先頭を走行していたのは水藻選手。水藻選手はカート調子が良くな、水藻選手は前のカートを追いかける走行を止め、ポジションキープに徹した。水藻選手はハンドのあったカートにも関わらず、素早い決断でポジションを守ることに徹し、見事に15周という長いレースで4位入賞した。  
スポーツカート阪奈推薦枠からレッドブルカートトファイター2013中部 関西予選に出場するのは、シニア枠大西哲平選手、藤田昂選手、石川行一選手、水藻望選手の4名。ジュニア枠より岸本尚将選手。この5名から日本一、世界一の誕生をスポーツカート阪奈スタッフ一同強く強く願う。

